



# くまもと子ども芸術祭 2024 in うと 記念誌



©2010熊本県くまモン



# くまもと子ども芸イボ子祭 2024 in うと

## 記念誌

### 目次

主催者挨拶	1
チラシ	2
プログラム	4
新聞掲載	6
広報誌掲載	7
体験部門（茶道、やきもの絵付け、絵手紙、匂い袋作り）	10
展示部門	12
開会式	19
舞台出演団体感想	20
子ども司会者	26
閉会式	27
フィナーレ	28
【資料】	
実行委員会会則	30
地域実施委員会会則	31
実行委員会委員名簿	32
地域実施委員会委員名簿	33
開催までのスケジュール	34
事業実施報告書	35

## 主催者挨拶



熊本県知事 木村 敬  
「古の文化が薫る城下町 未来へつなげる人々の絆」をコンセプトに、「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」が関係者の皆様の御尽力のもと開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。  
くまもと子ども芸術祭は、地域そしてくまもとの芸術文化の

振興と次世代への継承を図る目的で毎年開催され、今年は 12 回目の開催となります。

宇土市は、国重要有形民俗文化財の雨乞い太鼓や県指定重要無形民俗文化財の宇土の御獅子舞（おんししまい）などの保存継承に取り組みされており、地域の先人達から受け継がれてきた伝統文化が今もなお強く根付いています。

本日は、主に宇土地域から 13 団体の子どもたちが出演し、地域の風土に根差した踊りや太鼓、伝統芸能など様々なステージが披露されるほか、展示や体験も行われます。御来場の皆様には、ぜひ、子どもたちの豊かな芸術文化を御堪能いただきたいと思います。

この子ども芸術祭を通じて、子どもたちが、地域の伝統芸能に慣れ親しみ、世代を超えた交流が生まれ、地域の魅力として受け継がれることを期待しております。

結びに、開催に当たり御尽力を賜りました関係者の皆様方に深く感謝いたしますとともに、本日御出演の皆様様の御活躍を祈念いたします。



くまもと子ども芸術祭 2024 in うと実行委員会

委員長 村上 輝和  
「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」を開催するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

本日は、熊本県副知事・竹内信義様、宇土市長・元松茂樹様を始め多くのご来賓の皆様にご臨席を賜りまことにありがとうございます。

子ども芸術祭は、熊本県文化懇話会が創立 50 周年を迎えた年の平成 25 年にスタートし、県内各地で毎年開催しており、今年で 12 回目を迎えました。これまでの開催により、伝統芸能継承への機運の高まりや、子どもたちが芸術文化に向かう真摯な姿を通して熊本文化のすばらしさを発見、発信して参りました。

本日開催されます子ども芸術祭 in うとは、「古（いにしえ）の文化が薫る城下町 未来へつなげる人々の絆」のコンセプトのもと、地域の先人達により受け継がれてきた雨乞い太鼓や獅子舞などの伝統芸能をはじめダンスやバレエ、吹奏楽など芸術文化活動の日頃の成果を 13 団体の子どもたちが舞台上で披露致します。また、絵画・書道・写真や生け花など小中学生の作品が展示され、併せて茶道ややきもの絵付け、絵手紙、匂い袋づくりといった体験コーナーもあります。輝く未来を担う子どもたちの活躍をご観覧いただき、そして応援していただければと思います。

結びに、毎年ご支援いただいております、行政、教育委員会、実行委員会等、各団体の皆様方に心から感謝申し上げます。



宇土市長 元松 茂樹  
「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」にご来場いただき誠にありがとうございます。本芸術祭が「古の文化が薫る城下町 未来へつなげる人々の絆」をコンセプトに、宇土市で開催されますことを心よりうれしく思います。

九州の中心部に位置する本市は、古くから陸上・海上ともに交通の重要拠点として栄え、キリシタン大名・小西行長公の時代に城下町が形成されるなど、県内でも屈指の歴史と文化が花開いた地です。現在、市では「九州のどまんなか宇土市」をキャッチフレーズに、住みよいまちづくりや市の知名度向上を目指して様々な取組みを展開しています。

さて、今回の芸術祭では、地域で継承されてきた雨乞い太鼓や宇土の御獅子舞、松山花棒踊りなどの伝統芸能のほか、バレエやダンス、吹奏楽などの計 13 団体による舞台発表があり、日頃の練習の成果が披露されます。また、絵画や書道などの創造力豊かな素晴らしい作品が多数展示されています。やきもの絵付けや茶道などの体験コーナーもありますので、ぜひ2日間にわたってお楽しみいただければと思います。

子どもたちが主役のこの催しを通じて、地域の歴史や文化の魅力が再認識され、次世代に引き継がれるとともに、芸術文化活動の更なる活性化につながることを期待しています。

結びに、準備から開催までご尽力いただきました全ての皆様方に心より感謝申し上げます。



くまもと子ども芸術祭 2024 in うと地域実施委員会

委員長 田口 剛  
「古の文化が薫る城下町、未来へつなげる人々の絆」をコンセプトに「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」が九州のどまんなか宇土市で開催できますことを大変嬉しく思います。

本市におきましては、280年以上の長きにわたり引き継がれてきました熊本県無形民俗文化財の「宇土御獅子舞」や戦後見事に復活を果たしました国重要有形民俗文化財「宇土雨乞い大太鼓」などの太鼓文化等の盛んなところでもあります。

本日は、それぞれの活動の成果を精一杯頑張っってステージ発表や展示発表に努めます。又いろんな活動に興味・関心を持ってもらう為に体験活動も予定しています。どうぞ気軽に参加してください。

私たちはこの伝統文化・芸能等の様々な活動に進んで参加できることで「心の栄養剤」として豊かな生活を送り、また精神的にゆとりのある生活ができるように努めたいものです。

本文化祭の開催を機に各地域伝統文化の発掘や現行のそれぞれの文化・芸能活動等の更なる発展を期待します。

「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」チラシ

九州のどまんが 宇土市

くまもと子ども芸術祭 2024 in うと

古の文化が薫る城下町  
未来へつなげる人々の絆

Kumamoto Children Art Festival

2024 in うと

とき 令和6年  
8/10(土)・11(日)

ところ 宇土市民会館 宇土市新小路町123

入場無料

8月10日 展示部門・体験コーナー/10:00~17:00

8月11日 展示部門・体験コーナー/10:00~17:00  
舞台部門/12:30開場 13:00開演

主催：「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」実行委員会（熊本県、熊本県教育委員会、熊本県文化協会、宇土市、宇土市教育委員会、宇土市文化協会）  
後援：熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791

「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」チラシ

舞台部門(大ホール):11日(日) 13:00開演

- 宇土御獅子舞保存会
- 松山花棒踊り保存会
- 太鼓教室
- 雨乞い太鼓保存会(松原地区、網田地区)
- 鶴城中学校 音楽部
- 鶴城中学校 バトン部
- 鶴城中学校 特別支援学級
- バレエスタジオ ラ・フルール
- スタジオデイズ宇土校
- 宇土小学校 音楽部
- 宇土中高 吹奏楽部
- 碓原子ども会 おざや名所保存会

※出演順ではありません。順不同です。

くまもと  
子ども  
芸術祭  
2024  
in うと

展示部門(大会議室):10日(土)・11日(日) 10:00~17:00

絵画・書道・写真ほか

- 市内小中学校児童・生徒
- 鶴城中学校 美術部
- 宇土中学校 美術部
- 宇土中学校 書道部
- 市内書道・絵画教室
- 住吉中学校 環境フォトコンテスト作品
- 宇土高校 華道部

体験部門(会議室・ギャラリー等)

- 茶道(表千家) 11日(日) 午後(舞台開演中)
- やきもの絵付け 10日(土)・11日(日) 10:00/13:00/15:00~(事前予約あり)
- 絵手紙 11日(日) 13:00/14:00/15:00~(事前予約あり)
- 匂い袋作り 10日(土) 10:00~12:00・11日(日) 10:00~15:00(事前予約あり)

※全て参加費無料。事前予約ありの体験は当日空きがあれば当日参加も可。

体験部門の事前予約は7月1日から開始します。  
こちらのスマート申請をご利用ください。

やきもの  
絵付け



絵手紙



匂い袋  
作り



お問い合わせ先

くまもと子ども芸術祭2024 in うと  
地域振興委員会事務局(宇土市教育委員会の文化課)  
〒869-0492 宇土市湊町51  
TEL 0964-23-0156(文化課直通)  
FAX 0964-23-1002  
✉ bunka03@city.uto.lg.jp



Kumamoto  
Children  
Art Festival

「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」プログラム

### 展示部門(大会棟A) 10日(土)・11日(日) 10:00~17:00

**絵画・書画・写真展**  
市内小中学校児童・生徒  
越前中学校 美術部  
宇土中学校 美術部  
宇土中学校 書道部  
市内書道・絵画教室  
佐藤中学校 書道クラブ(ユナイテッド)  
宇土高校 書道部(0930-497511)

**成長** **理想の実現**  
**へいわ**

### プログラム

この文化が愛する郷土町  
ふるさと文化が愛する郷土町

**Hamamichi Children Art Festival 2024 in うと**

**8月10日** 展示部門-大会棟A / 10:00~17:00

**8月11日** 展示部門-体協アリーナ / 10:00~17:00

**8月11日** 展示部門-体協アリーナ / 10:00~17:00

**8月11日** 展示部門-体協アリーナ / 10:00~17:00

### ごあいさつ

**副委員長 木村 敬**

「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」を開催するにあたり、副委員長として、本日は、お集まりいただきありがとうございます。今年度は、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。また、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。また、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。

**村上 輝和**

「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」を開催するにあたり、副委員長として、本日は、お集まりいただきありがとうございます。今年度は、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。また、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。

**宇土市長 元松 茂樹**

「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」を開催するにあたり、副委員長として、本日は、お集まりいただきありがとうございます。今年度は、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。また、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。

**田口 剛**

「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」を開催するにあたり、副委員長として、本日は、お集まりいただきありがとうございます。今年度は、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。また、市内小中学校児童・生徒の力作が数多く展示され、観覧者の皆様から大変好評をいただいております。

「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」プログラム

Kumamoto Children Art Festival

**出演団体紹介**

① 宇土中・高次美術部

高次町の広場で高次3年生が活躍し、高次4年生、中学まで、約70名が参加しました。  
今年、中学1年生と一緒に高次3年生と一緒にステージで、歌やダンスで活躍しますが、私たちも高次3年生と一緒に活躍します。  
[写真] 宇土中・高次美術部、高次3年生

③ 太鼓教室

高次町では、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。今年も高次町民会館の太鼓教室から約100名が参加します。  
[写真] 高次町民会館太鼓教室

② 鶴城中学校特別支援学級

高次町、宇土町の特別支援学級から約10名が参加します。今年も高次町民会館の太鼓教室から約100名が参加します。  
[写真] 鶴城中学校特別支援学級

④ 鶴城中学校バトン部

高次町鶴城中学校バトン部は、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 高次町民会館太鼓教室

⑤ 宇土獅子舞保存会

高次町高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 宇土獅子舞

⑦ 新田CAZIO会

高次町新田CAZIO会は、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 新田CAZIO会

⑥ スタジオアイズ宇土校

高次町高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] スタジオアイズ宇土校

⑧ 宇土小学校音楽部

高次町高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 宇土小学校音楽部

Kumamoto Children Art Festival

**出演団体紹介**

④ 鶴城中学校音楽部

高次町、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 鶴城中学校音楽部

⑩ 松原太鼓保存会

高次町松原太鼓保存会は、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 松原太鼓保存会

⑫ 阿蘇子ども会 おごや名所保存会

高次町阿蘇子ども会おごや名所保存会は、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 阿蘇子ども会おごや名所保存会

宇土町民会館 会場レイアウト

2階平面図

3階平面図

⑪ パレエスタジオ ラ・フォルム

高次町高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] パレエスタジオ ラ・フォルム

宇土町民会館 会場レイアウト

2階平面図

3階平面図

⑬ 松山花博踊り保存会

高次町松山花博踊り保存会は、高次町民会館から約10分ほど、高次町民会館の太鼓教室があります。毎年、約100名が参加しています。  
[写真] 松山花博踊り保存会

「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」新聞掲載

伝統「花棒踊り」次世代へ

宇土市の保存会 地元小に稽古



写真上は「くまもと子ども芸術祭2024inうと」で「宇土松山の花棒踊り」を披露する花園小児童と保存会のメンバーら。下は練習するメンバーら=7月27日、宇土市

宇土市松山町上松山区に伝わる市無形民俗文化財「宇土松山の花棒踊り」を7年連続で継承させた保存会が、次世代への伝承に力を注いだ。5月からの地元の花園小5年生5人への稽古を開始。10、11日に市芸術祭である「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」での披露を目指す。

7月下旬、上松山コミュニティセンター。児童たちは歌に合わせて、先陣に花を飾った帯が付いた棒をぶつけ合った。深井美奈さんは「歌とそれなように振り回す動きを合わせ、きれいに棒を打ち合わせるのが難しい」と、さざなみレパルアップを自指す。区長で

10、11日 市の芸術祭で披露

尺約1メートルの棒を持ち、男仕に舞って武勇や動作を折る。口伝で地区の子どもたちにも継承され、地元の子どもたちで披露されていた。

出演の場や伝承する機会が減ったことから、10年を最後に消滅した。当時の区長や市民会館長らが復興を機案、祭りや歌を覚えていた住民が未継承者に伝えながら練習し、「23年の『地域伝統芸術祭』」で18年ぶりによみがえらせた。

くまもと子ども芸術祭は伝統芸術の担い手育成を目的に、熊本県内で毎年開かれている。関係者は、今年も地元開催を機に継承する。

上松山区副区長は「継承者が立ち並び、人口が増えている。美奈さんは「これだけ多くの若い世代に踊りを伝えられるのが素晴らしい。今年参加する子どもたちには、稽古の場を通して、楽しんでほしい、さらに練習に励みを持ってほしい」と意気込み。

つげようこと、花園小児童から出演希望者を募った。5月から週1回練習を重ねている。深井美奈さんは「地元の子どもが踊りたい、友達の輪にも広めたい」と目を輝かせた。



**メモ** 「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」は、熊本県や宇土市、県文化協会などで行う実行委員会の主催。絵画や書道などの展示部門は10、11日の午前10時～午後5時まで。花棒踊りや獅子舞、太鼓の発表がある舞台部門は、11日午後1時開演。事務局 ☎0964(23)0156。

令和6年8月6日掲載（熊本日日新聞社提供）

地域の伝統芸能 担い手育て



勇壮な舞を披露した「宇土獅子舞」保存会=11日、宇土市

地域の芸術文化や伝統芸能の担い手を育てる「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」が、10、11日、宇土市民会館であり、舞台発表や展示で地域の伝統が披露された。熊本県や関連自治体の宇土市、県文化協会などで行う実行委員会が毎年開き、10、11日の舞台発表では、13団体約320人の子どもたちが出演した。「宇土松山の花棒踊り」や「宇土の雨乞い太鼓」など、市の伝統芸能を継承する子どもたち

ちがそれぞれ顔目のある舞、力強い振りや迫力のある演奏に会場から拍手が起った。展示では、市内の小中学生らによる書画や絵画、写真約500点が並んだ。

「宇土獅子舞」保存会の9人は、獅子舞を採したり、教れたりする唐人を演じ、勇壮な舞を披露した。木村又人さん(8)は「練習を重ねたから緊張しなかった。うまくできて良かった」と話した。

(古東雄之介)

令和6年8月12日掲載（熊本日日新聞社提供）



# 「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」開催の様子

広報うと9月号掲載



8月10日(土)、11日(日)に、宇土市民会館で「くまもと子ども芸術祭2024 in うと」が開催されました。この子ども芸術祭は、地域の伝統文化の担い手の育成と継承、他地域との交流を目的に熊本県内で開催されているもので、宇土市で12回目を迎えました。会場内会議室やロビーでは、絵画や習字、研究など約560点の作品展示や、やきもの絵付け体験や茶道など地域の陶芸家や茶道家による体験コーナーが実施され、多くの親子でにぎわいました。

11日(日)の舞台発表では、13団体約320人の子どもたちが出演し、松山花棒踊りや宇土雨乞い大太鼓の太鼓教室の生徒による披露、宇土御獅子舞など、市の伝統芸能を継承する子どもたちがそれぞれの演目を披露しました。華やかで力強い舞台に、会場からは拍手が起こりました。



広報うと9月号掲載



15



14



13



17



16



20



19



18



23



22



21



24

© 2010 熊本県くまモン

1, 6\_ 松原太鼓保存会 2, 7\_ 網田 CA21 の会 (雨乞い大太鼓保存会) 3, 5\_ 太鼓教室 4, 10\_ 鶴城中学校特別支援学級 8\_ 松山花棒踊り保存会 9\_ 碓原子ども会おざや名所保存会 11, 12\_ 宇土御獅子舞保存会 13\_ 展示コーナーで自分の作品を指さす子ども 14\_ 匂い袋作りでお香を好みの香に配合する親子 15, 17\_ やきもの絵付け体験で皿に色を付ける親

子 16\_ 茶道体験でお茶菓子を味わう子ども 18\_ 鶴城中学校音楽部 19\_ 宇土小学校音楽部 20\_ バレエスタジオ ラフルール 21\_ スタジオデイズ宇土校 22\_ 宇土中・高吹奏楽部 23\_ 鶴城中学校バトン部 24\_ 11日(日)の舞台披露の司会を担当した5人の中学生と出演した子どもたち、応援に駆けつけたくまモンと行長しゃんと迎えたフィナーレ

## 体験部門（茶道、絵手紙）

### 茶 道

8月11日

指導：表千家 本田由美子社中、うと村木会 会場：大ホールホワイエ  
茶のお点前（てまえ）体験とお茶をいただく体験をそれぞれ100名ずつ、合計200名限定で行いました。  
たんぽぽ保育園、五色山学童クラブで指導を受けているみなさんが、お茶を点てたり運んだり活躍しました。



### 絵手紙

8月11日

指導：岩本 俊子さん 会場：展示室  
画仙紙に季節の野菜の画を描いて、絵手紙にしました。消しゴムでオリジナルの落款（らっかん）印も作りました。完成した作品は、切手をはって家族や先生など身近な人に送りました。



## 体験部門（やきものの絵付け、匂い袋作り）

### やきものの絵付け 8月10日・11日

指導：前田 和さん

会場：第2会議室

素焼きの皿に呉須（ごす）という青い釉薬（ゆうやく）で絵付けをしました。それぞれ個性的なオリジナルのお皿ができました。



### 匂い袋作り

8月10日・11日

指導：鏡 純子さん

会場：ギャラリー「であい館」

天然素材の香料を混ぜ合わせて和紙の袋に入れ、和布で包んでオリジナルの匂い袋を作りました。市木の金木犀（きんもくせい）をベースに白檀（びやくだん）や甘松（かんしょう）など数種類をブレンドし、上品ないい香りが漂っていました。芳香、防虫、邪除け（お守り）の効能があり、移り香を楽しむことができます。



展示部門（絵画）



宇土東小学校



## 展示部門（絵画）

県立宇土中学校美術部



鶴城中学校美術部

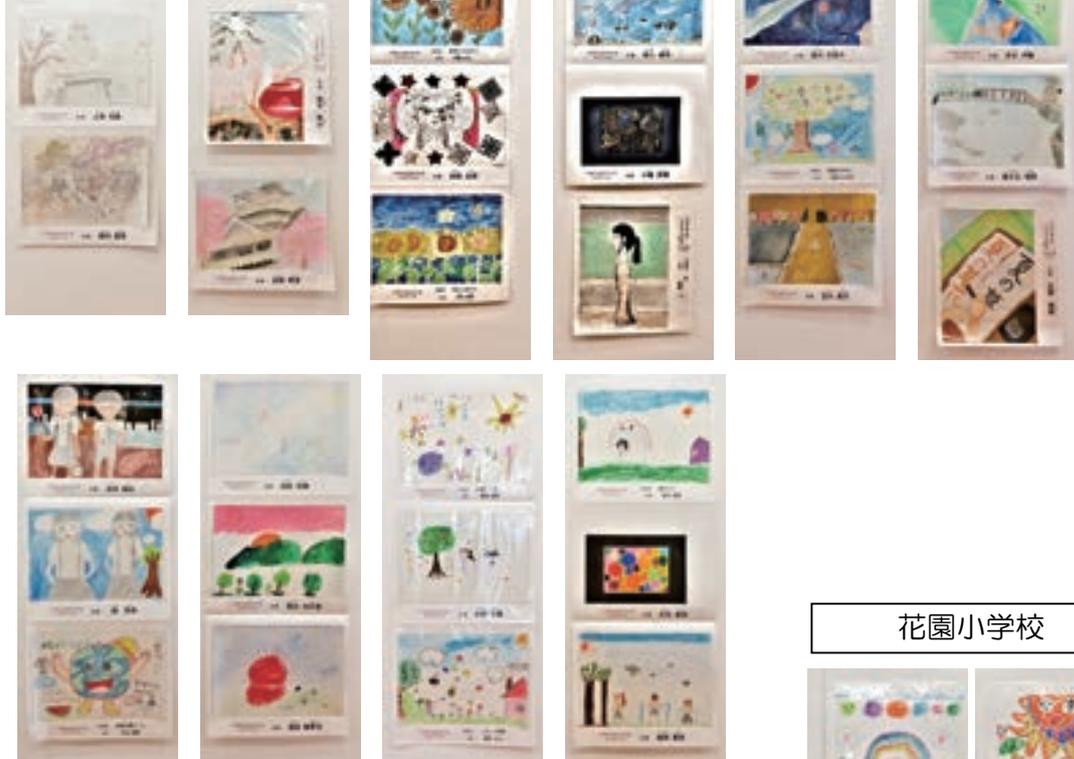


網津小学校



展示部門（絵画）

宇土小学校



緑川小学校



花園小学校



展示部門（絵画）

宇土東小学校



展示部門（絵画）

網田中学校

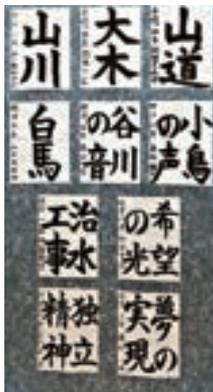


アートクラブM

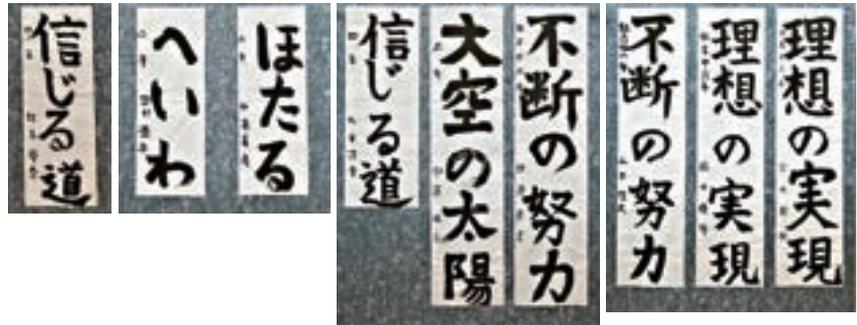


# 展示部門（書道）

松本書道教室



森下書道教室



川上書道教室



白石書道教室



宇土小学校



県立宇土中・高書道部



宇土東小学校



網津小学校



展示部門（その他）

網田中学校



住吉中学校



## 開会式

### ご挨拶



くまもと子ども芸術祭 2024 in うと  
実行委員会 委員長 村上 輝和  
(県文化協会 会長)



熊本県副知事 竹内 信義



宇土市長 元松 茂樹



宇土市内の中学2年生が司会を務めました。



## 舞台出演団体感想

### 宇土中・高吹奏楽部

演奏曲：少年時代、ドライフラワー、アイドル



①今回の「くまもと子ども芸術祭 2024in うと」に呼んでいただき、ありがとうございました。高校3年生が引退してから初めてのステージで、とても緊張しました。短い期間の中で、当日までに完成できるか不安だったけど、とてもいい演奏ができたと思います。全体的にやさしい音色で、すごく満足できました。宇土中・高のモットーでもある「Smile Thanks」のように、会場にいたお客さんに、笑顔と感謝の気持ちが伝わってたらいいなと思いました。緊張もしたけど、すごく楽しく演奏できて、とてもいい思い出になりました。



②はじめてのステージで本番でも練習でも緊張していたけど、やり切ることができて楽しかったし嬉しかったです。参加することは先輩方から楽器について教えてもらったおかげだと思っているので、先輩方と一緒に演奏することができてとても嬉しかったです。芸術祭で学んだことをこれからの演奏につなげて、課題の研究に頑張っていきたいです。また、次のステージでは、より良い演奏を届けられるように頑張ります。



③私たちはオープニングだったので、幕が開くのを待っているときはあまり緊張していなかったけど、いざ幕が開くとお客さんがたくさんいて、とても緊張しました。特に最初の曲の一番初めの音を吹くときはドキドキしました。でも吹いているうちに緊張も解け、練習通りしっかり吹けたのでよかったです。そして、ステージでスポットライトに照らされ、たくさんの人に聴いてもらうことができて嬉しかったです。緊張もしたけど、練習の成果を出し切ることができて楽しかったです。

### 鶴城中学校特別支援学級

演奏曲：響け 鶴城魂 2024



①今日はみんなが心がひとつになれて、いい演奏ができて楽しかったです。

②僕は今までこんな機会がなかったので、太鼓をステージの上でできて光栄でした。いい演奏ができてよかったです。本当にありがとうございました。

③緊張したけど頑張った。父母が見に来てくれてうれしかった。

④本番で緊張して上手くいかなかったけど、みんながカバーしてくれたのでよかったです。



## 舞台出演団体感想

### 宇土御獅子舞保存会

演目：宇土御獅子舞



①ぼくは、今日げいじゅつ祭でししまいをしました。ぶたいでは、きんちょうしたけどできてよかったです。中でもそく転のところは、きんちょうしました。回る時は、ちゃくちがうまくいくのかなと思いながら心配な気持ちで回りました。自分なりに、できてよかったです。これからもつづけていきたいです。



②8月に練習をしました。ししまいでしか会えない友達に会えてうれしかったです。子ども芸術祭のステージでは、練習したときよりそくてんがうまくできたと感じました。10月にもお祭りがあるのでがんばりたいです。

③そくてんではくしゅをもらったのがうれしかったです。あしがたかくあがると、もっとかっこいいので、れんしゅうをがんばります。「がんばったね」「じょうずだったね」とおとうさんとおかあさんがいってくれたのがうれしかったです。



### スタジオデイズ宇土校

演目：スタジオデイズ宇土校ダンスショー



①わたしはイベントに参加して、きんちょうをあまりせず最後までおどることができました。たくさんのお客さんがいておどりたいけど、最後までおどれました。楽しかったです。

②とても広く踊りやすいステージとなっていて、また、しょうめいや後ろに表示されていたモニターがすごくダンスと合っていて、踊っている私達もご覧になられたお客さんも一つの空間となり楽しむことができました。たくさんの方々にダンスは「楽しい」ということを知っていただけたと思います。中々ない環境で今回踊らせていただき、学びもたくさんありました。今回感じたことをまた次のステージにつなげていきたいです。ありがとうございました



## 舞台出演団体感想

### 太鼓教室

演奏曲：豊年満作



①はじめてのげいじゅつさいで、きんちょうしてドキドキしたけど、たのしかったです。ようちえんのせんせいも、みにきておうえんしてくれたので、うれしかったです。またステージにでたいです。

②きんちょうしましたが、しっかりと教えられたことをちゃんとたたけたからよかったです。また、あのぶたいにたって、もっときれいにたたきたいです。ほかのえんそうをきいて、「こんなおどりやうたがあるんだなー」と思いました。どんなえんそうもすばらしかったです。



### 鶴城中学校バトン部

演目：スーパースター、ディズニーメドレー



①私たちバトン部は、ステージを見てくださった方々が笑顔になっていただくことを目標に頑張ってきました。自分的には、笑顔が見れてとてもうれしく思います。また、前日に照明の明るさ、入りなど、すぐ対応してくださりありがとうございます！これからもっと頑張ってバトン、チアの技術を上達できるように私達も成長し、地域の方々をもっと笑顔にしていきたいと思います。楽しいステージを折りがとうございました！！

②私達バトン部は、新しく入った1年生の部員と一緒に、チアの演技の練習を頑張ってきました。少し厳しく言ってしまったこともあったかなと思いましたが、それを一生懸命聞いてくれて、練習に取り組んでくれたおかげで本番でも笑顔で楽しく踊れたかなと思います。とても良かったです。次は、バトンもできるくらいに成長して、頑張りたいなと思います。



## 舞台出演団体感想

### 網田 CA21 の会

演奏曲：網田雨乞い太鼓



①網田地区には現在5基の雨乞い大太鼓が残っています。昭和30年代の前半頃までは、各地区の行事で活躍していましたが、次第に伝統行事も減り、太鼓の出番もなくなってしまいました。何とか伝統をつなぐため、平成21年から子ども達に呼びかけ打ち手を養成していたところ、コロナ禍でそれも途切れてしまい、今年からまた新たに養成を始めました。まだまだ未熟な腕前ですが、精一杯頑張りました。



### 宇土小学校音楽部

演奏曲：青と夏、ダンスホール



①今回の子ども芸術祭でみんなとえんそうして、今まで練習してきた中でいちばんキレイにひけたと思います。なぜなら、たくさんの方がいる中で、最初はきんちょうしていたけど、1曲目の後半ぐらいからどんどんきんちょうがほどけていって、ノリノリでひくことができました。少しまちがってしまったけど、とてもこうかいない芸術祭になりました。また、毎回音楽部の練習ができているのも親のおかげなので、感謝しながらこれからの音楽部の練習を頑張りたいと思います。



②ドキドキしたけど、まちがえずにえんそうできてよかったです。今までよりも一番えがおでできたのでうれしかったです。練習する時はむずかしかったけど、最後まで練習できてよかったなあと思いました。みんなといっしょに力をあわせて練習して、一番いいえんそうにできたのでよかったです。ステージですごいきんちょうしました。



## 舞台出演団体感想

### 鶴城中学校音楽部

演奏曲：勇気の旗を掲げて、ラッキードラゴン～第五福竜丸の記憶～



①演奏も楽しくすることができました。最後のセレモニーでは、ステージから見て客席にいるお客さんたちも楽しそうで、こちらも楽しくできました。今回のくまもと子ども芸術祭で、人を楽しませたり喜ばせることにやりがいを感じました。これからの活動を頑張っていき、見に来て下さったお客さんたちを楽しませられるようにイベントなどで演奏をしたいです。今回はありがとうございました。

②地域の行事で、小さい子たちやくまモンとの交流ができて、良かったです。「子ども芸術祭」を通して積極的に行事に参加できて楽しかったです。コロナ禍であまりできなかった行事を久しぶりにできたことが、とてもうれしかったし、自分の成長につながったと思います。印象に残る「子ども芸術祭」でした。また、交流したことのない人と交流できて、僕は人と接する楽しさを知ることができました。これからも、人と接することを楽しみたいと思います。



③今回子ども芸術祭に呼んでいただき、ありがとうございました。今までお世話になった方々や地元の方々の前で、今回演奏した曲を披露したことはなかったので、とても貴重な経験となりました。本当にありがとうございました。他の小学生、中学生の団体の皆さんと、フィナーレなどを通して交流を深めることができ、楽しかったです。他の団体の皆さんと交流をここまで深められるのは、芸術祭しかないと思います。ぜひ、このイベントをいろんな場所で開催してほしいです。

### 碓原子ども会

### おざや名所保存会

演目：おざや名所



①初めてステージでおどったので、きんちょうしました。でも、自分の目標はたっせいできたので、うれしかったです。

②今年でおざや名所をおどるのは最後です。大きな舞台でおどれてよかったです。50年以上続く伝統あるおざや名所がこれからも続いてほしいです。

③リハーサルでは「こらしょいしょい」が言えてなかったけど、本番では言えてよかったです。本番のステージではきんちょうしたけど、ミスせずおどれたからうれしかったです。



## 舞台出演団体感想

バレエスタジオ ラ・フルール 演目：すずめの学校、ファランドール、すみれ、雨粒と傘



①バレエを見たことがない人や、あまり知らない人が多く、とてもきんちょうしたけど、しんせんな気持ちでのびのびおどれて楽しかったです。バレエという他とは少しちがうジャンルで、ふだんとはちょっとだけ違うぶたいでお客様に見せるのは、とてもドキドキしました。でも、笑顔でのびのび楽しみながらおどれて、終わったらとても安心しました。2曲とも練習のときよりも笑顔で楽しくおどれてよかったです。待ち時間が思ったよりも長かったけど、友達とたくさん話せたし、がんばろーねと気合を入れておどれたので、それをふくめてとても楽しかったです。出演させていただき本当にありがとうございました。

②ファランドールでは、少し失敗してしまった部分もあったけど、切りかえて最後までやりとげてよかったです。早着がえがあって不安だったけど、それもできてよかったです。かさは手のタイミングがみんなよりおそいと言われたので、最後まで確認し本番では合わせることができたのでうれしかったです。かさでは特に失敗しませんでした。みんなで協力して上手く出来たので、次のぶたいもがんばりたいです。楽しかったです。

## 松山花棒踊り保存会

演目：松山花棒踊り



①最初は上手く出来るか不安で少し緊張したけれど、いろんな人からアドバイスや応援などの支えがあったから、みんな本番ではよくできたと思いました。練習の時、少しむずかしいおどりでできるかなと思っていたけれど、みんなでがんばったので本番はいいおどりができました。この経験をいかして、色々なことにチャレンジしていきたいです。

②練習の時できなかったことが本番にできたのでよかったです。とってもきん張したけれど、上手くいきました。いろんな人からの応援や支えがあったからこそここまでできたと思います。下の子たちにも受けついでいてほしいです。このメンバーでできてとっても楽しかったし、うれしかったです。また機会があったらやりたいなと思います。



## 舞台出演団体感想

### 松原太鼓保存会

演目：ひやり、高い山



①すごく楽しかったです。ステージに出る前は少しきんちょうしたけど、ステージに立っておどると全然きんちょうはしなかったし、むしろ楽しかったです。おどりの「高い山」と「ヒヤリ」も上手におどれたし、笑顔でおどれたのでよかったと思いました。フィナーレでくまモンとゆきながしゃんといっしょにおどり、ハグしたりタッチできたのが、すごくうれしかったです。いい思い出になりました。またおどりたいです。



②参加したのははじめてできんちょうしたけどみんなとおどれたし、さいごのフィナーレもくまモンとゆきながしゃんがいて、きんちょうもしなくて楽しかったです。くまモンとゆきながしゃんのおかげで客席のみなさんも楽しめたと思います。そして短い時間だったけど楽しかったです。これからも、たいこを続けたいと思ったし、くまモンとゆきながしゃんにハグできてうれしかったです。



## 子ども司会者



初顔合わせの際はとても不安そうでしたが、前々日と前日の練習で指導を受け、本番では見違えるほど立派に司会を務めてくれました。



古庄 洸暉さん（住吉中）



河野 明希さん（網田中）・神谷 唯莉さん（網田中）



奥村 葵衣さん（宇土中）・境 衣梨亜さん（宇土中）

## 閉会式

### お礼の言葉



宇土市文化協会 会長 田口 剛



熊本県文化協会 会長 村上 輝和



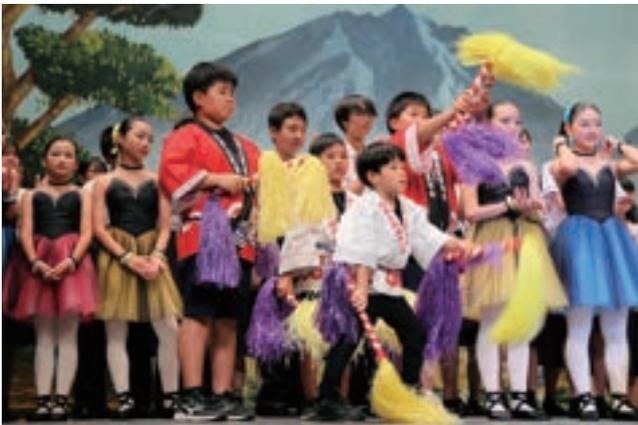
総合司会の橋本さんが  
中学生司会者の皆さんに  
今日の感想を聞くと・・・  
「緊張して大変なところもあったけど、  
楽しかった、やってよかった」  
との感想が聞かれました。

### そして、フィナーレへ



総合司会  
橋本 絵鯉子さん

フィナーレ



# くまもと子ども芸術祭 2024 in うと

## 【資 料】

実行委員会会則

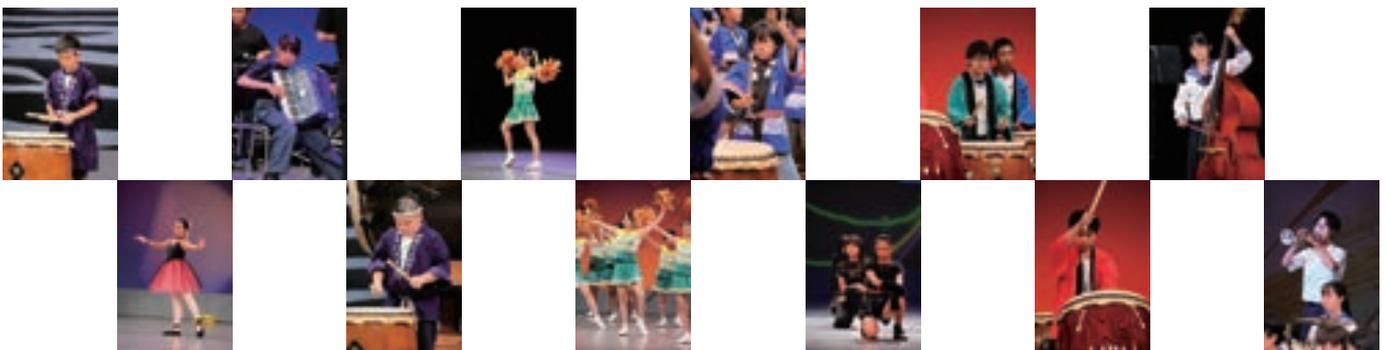
地域実施委員会会則

実行委員会委員名簿

地域実施委員会委員名簿

開催までのスケジュール

事業実施報告書



## 実行委員会会則

(名称)

第1条 この委員会は、「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと 実行委員会」(以下「実行委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は次世代を担う子どもたちを主体にした芸術祭「くまもと子ども芸術祭」を宇土市で実施し、地域の芸術文化の振興を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 実行委員会は、「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」(以下「子ども芸術祭」という。)の開催に必要な業務を行う。

(組織)

第4条 実行委員会の委員は熊本県、熊本県教育委員会、宇土市、宇土市教育委員会、熊本県文化協会、宇土市文化協会等により構成する。

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 顧問 1名
- (3) 監事 2名

2 委員長は熊本県文化協会会長とする。

3 顧問は宇土市長とする。

4 監事は、熊本県文化企画・世界遺産推進課課長及び宇土市教育委員会文化課課長とする。

(役員の仕事)

第6条 委員長は、実行委員会を代表し、会務を統括する。

2 顧問は第3条の業務運営に関し、委員長に対して助言を行うものとする。

3 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期)

第7条 委員及び顧問並びに監事の任期は、施行の日から令和7年3月31日までとする。

2 委員及び顧問並びに監事が就任時の機関又は団体等の役職を離れた場合には、その委員及び顧問並びに監事は、辞任したものとみなし、その後任者が残任期間を務めるものとする。

(構成)

第8条 実行委員会の構成は、別表のとおりとする。

(会議)

第9条 実行委員会は、委員長が招集し、これを主宰する。

2 実行委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 会則の制定及び改廃に関すること

- (2) 事業計画及び事業報告に関すること

- (3) 予算、決算に関すること

(地域実施委員会の設置)

第10条 実行委員会の下部組織として、地域実施委員会を置く。

2 地域実施委員会の委員長は、宇土市文化協会長とする。

3 地域実施委員会は、実行委員会を構成する各団体が推薦する者のほか、委員長が必要と認めたもので構成する。

4 地域実施委員会に、専門部会を置き、子ども芸術祭の具体的な事項について、企画、実施、運営を行う。

5 地域実施委員会は、実行委員会で決議した事項に基づき、事業の企画・運営に関する事項を審議する。

(事務局)

第11条 実行委員会の事務を処理するため、熊本県文化協会内及び宇土市教育委員会文化課内並びに宇土市文化協会に事務局を置く。

2 熊本県文化協会内の事務局(以下「本部事務局」という。)は実行委員会業務全体の事務を統括する。

3 宇土市教育委員会文化課内及び宇土市文化協会事務局(以下「宇土市地域事務局」という。)は、宇土市での子ども芸術祭運営に伴う事務を所掌する。

4 本部事務局長は、熊本県文化協会事務局長とする。

5 宇土市地域事務局長は宇土市教育委員会文化課課長補佐とする。

6 事務局員は、それぞれ熊本県文化協会事務局職員、宇土市教育委員会文化課職員及び宇土市文化協会会員をもって充てる。

(経費)

第12条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(会計)

第13条 実行委員会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

(その他)

第14条 この会則に定めるもののほか、運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この会則は、令和5年12月20日から施行する。

## 地域実施委員会会則

(名称)

第1条 この委員会は、「くまもと子ども芸術祭2024in うと地域実施委員会」(以下「実施委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実施委員会は、次世代を担う子どもたちを主体にした芸術祭「くまもと子ども芸術祭」を実施し、地域の芸術文化の振興を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 実施委員会は、前条の目的を達成するため、くまもと子ども芸術祭 2024 in うと(以下「子ども芸術祭」という。)の開催に必要な業務を行う。

(組織)

第4条 実施委員会は、宇土市教育委員会、宇土市文化協会、熊本県、熊本県文化協会により構成する。

(役員)

第5条 実施委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 2名

2 実施委員長は、宇土市文化協会会長とする。

(役員業務)

第6条 実施委員長は実施委員会を代表し、会務を統括する。

(任期)

第7条 委員の任期は、施行の日から令和7年3月31日までとする。

(構成)

第8条 実施委員会の構成は、別表のとおりとする。

(会議)

第9条 実施委員会の会議は、実施委員長が招集し、これを主宰する。

2 実施委員長は、会議の議長となる。

3 委員が、都合により会議に出席できない場合は、その職責に関係ある者に委任して代理出席させることができる。

(専門部会)

第10条 実施委員会に、専門部会を置き、子ども芸術祭の具体的な事項について、企画、実施、運営を行う。

(事務局)

第11条 実施委員会の事務を処理するため、宇土市文化協会及び宇土市教育委員会文化課内に事務局を置く。

2 事務局は、実施委員会業務全体の事務を統括し、宇土市での子ども芸術祭運営に伴う事務を所掌する。

3 事務局員は、宇土市文化協会と宇土市教育委員会文化課職員をもって充てる。

(経費)

第12条 実施委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(会計)

第13条 実施委員会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

2 実施委員会の会計に関して必要な事項は、実施委員長が別に定める。

(その他)

第14条 この会則に定めるもののほか、運営に関し必要な事項は、実施委員長が別に定める。

附 則

この会則は、令和6年2月2日から施行する。

## 実行委員会委員名簿

	団 体 名	役 職	氏 名
顧 問	宇土市	宇土市長	元松 茂樹
委 員 長	熊本県文化協会	会 長	村上 輝和
委 員	熊本県	企画振興部 地域・文化振興局長※	浦田 美紀
委 員	熊本県宇城地域振興局	局 長	柴田 英伸
委 員	熊本県教育委員会	教育総務局長	井藤 和哉
委 員	熊本県宇城教育事務所	所 長	竹下 英希
委 員	宇土市教育委員会	教育長	太田 耕幸
委 員	宇土市教育委員会	教育部長	野口 泰正
委 員	熊本日日新聞社	編集局 文化部長	富田 一哉
委 員	熊本県文化協会	副会長	原 幸代子
委 員	熊本県文化協会	副会長	松下 純一郎
委 員	熊本県文化協会	副会長	早川 英一
委 員	熊本県文化協会	専務理事	宮尾 尚
委 員	熊本県文化協会	専務理事	堀田 清
委 員	熊本県文化協会	常務理事・芸術監督	小西 たくま
委 員	宇土市文化協会	会 長	田口 剛
委 員	宇土市文化協会	前事務局長	松永 ホシ子
監 事	熊本県	文化企画・世界遺産推進課 課長	佐方 美紀
監 事	宇土市教育委員会	文化課 課長	淵上 真行

	熊本県	文化企画・世界遺産推進課 主幹	吉村 修一
	熊本県	文化企画・世界遺産推進課 参事	野中 琢匡
事 務 局	熊本県文化協会	事務局長	古谷 秀晴
事 務 局	熊本県文化協会	事務局次長	松岡 雅美
事 務 局	熊本県文化協会	事務局主任	成田 厚子
事 務 局	熊本県文化協会	事務局書記	吉良 香織
事 務 局	熊本県文化協会	事務局	井芹 さゆり

※ 名簿の役職（所属）及び氏名は開催日のもの

## 地域実施委員会委員名簿

	団体名	役職	氏名
委員長	宇土市文化協会	会長	田口 剛
副委員長	宇土市文化協会	副会長	鏡 純子
副委員長	宇土市文化協会	副会長	大久保 雄二
委員	宇土市文化協会	理事	丸尾 恵美子
委員	宇土市文化協会	理事	宮原 慶勝
委員	宇土市文化協会	理事	星野 恵
委員	宇土市文化協会	事務局長	堀内 美穂子
委員	熊本県	文化企画・世界遺産推進課 主幹	吉村 修一
委員	熊本県文化協会	事務局次長	松岡 雅美
委員	熊本県文化協会	常務理事・芸術監督	小西 たくま
委員	熊本県文化協会	芸術監督補佐	亀井 純太郎

事務局長	宇土市教育委員会	文化課 課長補佐	藤本 貴仁
事務局	宇土市文化協会	前事務局長	松永 ホシ子
事務局	宇土市教育委員会	文化課文化係 参事	田尻 史

※ 名簿の役職（所属）及び氏名は開催日のもの

## 開催までのスケジュール

月	内 容
令和5年 12月	12/20 <b>第1回 実行委員会</b> (県立図書館)
令和6年 1月	1/5,12,24,31 地域実施委員会事務局打合せ
2月	2/2 <b>第1回 地域実施委員会</b> (宇土市役所) 2/28 地域実施委員会事務局打合せ (宇土市文化課)
3月	3/13 体験部門打合せ (宇土市役所) 3/15 市内小中学校校長会議において告知及び協力依頼 3/19 市内小中学校あて協力依頼文書発送(舞台部門、展示部門) 3/28 くまもと子ども芸術祭2023 (県立劇場) 前回開催地玉名市から宇土市へフラッグ受け渡しセレモニー出席
4月	4/9 太鼓教室開講式 (宇土市民会館) 4/10～18 舞台出演団体及び展示部門参加 個別打合せ 4/11 広報6月号原稿〆切 (作品募集とイベント周知) 4/19 松山花棒踊り出演者募集チラシ配布 (花園小5・6年生)【5/2まで】 4/22 舞台部門打合せ
5月	5/2 舞台出演団体調査票(演目、道具、名簿)提出依頼【5/20まで】 5/14 地域実施委員会打合せ (宇土市役所) 5/15 広報6月号最終校正 5/16 広報7月号原稿〆切(子ども芸術祭開催告知、体験部門参加者募集) 5/18 松山花棒踊り 子供練習(以降、毎週土曜日18時から練習) 5/20 <b>第2回 実行委員会</b> (県立図書館)
6月	6/13 広報8月号原稿〆切 6/14 ポスター・チラシ最終校正 6/17 <b>第2回 地域実施委員会</b> 6/18 広報7月号最終校正 (子ども芸術祭開催告知、体験部門参加者募集) ※ 伝統芸能団体の特集 6/20 本部から地域実施委員会へ負担金送金 6/21 ポスター・チラシ納品、仕分け作業 6/25 広報7月号発送 (ポスターを各行政区へ掲示依頼)
7月	7/1 舞台スタッフ打合せ (市民会館) 7/5 展示部門(宇土高校華道部)現地打合せ (市民会館) 7/9 市内小中学校、市施設へポスター掲示及びチラシ配布依頼発送 7/11 舞台部門出演団体代表者会議 (宇土市民会館) 7/16 展示作品提出〆切 7/17～ 展示作品名簿作成 7/18 広報8月号最終校正 (詳細日程、出演団体掲載) 7/22 体験部門(茶道)現地打合せ(宇土市民会館ホワイエ) 7/24 プログラム最終校正 7/31 子ども司会者顔合わせ (宇土市民会館) 7/31～8/5 展示作品キャプション作成
8月	8/1 体験部門打合せ (宇土市民会館) 8/1 プログラム納品、仕分け作業 8/2 地域実施委員会事務局、宇土市文化協会打合せ (宇土市役所) 8/5 <b>第3回 地域実施委員会</b> (宇土市民会館) 8/5～8 展示作品運搬、展示準備 8/9 展示用パネル搬入設置、作品展示作業、体験コーナー会場設営、子ども司会者練習 8/10 展示部門(終日)・体験部門(やきもの絵付け、匂い袋作り)開催、舞台部門リハーサル(終日) 8/11 展示部門(終日)・体験部門・舞台部門(午後)開催、終了後撤収作業 8/12 展示用パネル搬出 8/19～ 展示部門作品返却開始 (一部は地蔵まつりへ出品) 8/22～ 体験部門「やきもの絵付け」作品引き渡し 8/23 お礼状発送 8/31 舞台部門出演者感想文回収
9月	9/4 実施報告書作成、実行委員会事務局へ報告 9/20 展示作品返却、参加賞配布完了
	<b>第4回 地域実施委員会</b> <b>第3回 実行委員会</b>

## 「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」事業実施報告書

**実施内容** 子どもたちを主体にした芸術祭を実施することによって、地域そしてくまもとの芸術文化の振興と次世代継承を図る「くまもと子ども芸術祭」を、今年度は宇土市で実施しました。「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」は、「古（いにしえ）の文化が薫る城下町未来へつなげる人々の絆」をコンセプトに、8月10・11日に宇土市民会館で開催され、2日間で約1,000名の来場がありました。児童生徒の約500点もの展示や絵付けや絵手紙、お茶等の体験コーナーも開設し、来賓や関係者をはじめ、多くの観覧者にご来場いただきました。

**事業名** 「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」

**実施日** 令和6年8月10日（土）、11日（日）

【舞台部門】 11日（日）12:30 開場 13:00 開演 16:50 終演（会場：大ホール）

【展示部門】

- ・絵画、書道、写真等作品展示 10日（土）、11日（日）10時～17時（会場：大会議室）
- ・生け花作品展示 11日（日）12時～17時（会場：大ホールホワイエ）

【体験部門】 ※ すべて参加費無料

- ・やきもの絵付け 10日（土）、11日（日）10時、13時、15時（会場：第2会議室）
- ・匂い袋作り 10日（土）10～12時、11日（日）10～15時（会場：1F ギャラリー）
- ・絵手紙 11日（日）13時、14時、15時（会場：2F 展示室）
- ・茶道（表千家） 11日（日）13時～15時（会場：大ホールホワイエ）

**場 所** 宇土市民会館（入場無料）

**主 催** 「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」実行委員会

熊本県・熊本県教育委員会・熊本県文化協会・宇土市・宇土市教育委員会・宇土市文化協会

**後 援** 熊本日日新聞社・NHK熊本放送局・RKK・TKU・KKT・KAB・FMK・FM791  
ひまわりてれび

**基本テーマ** 「古（いにしえ）の文化が薫る城下町 未来へつなげる人々の絆（きずな）」

参加状況	【舞台部門】	（プログラム順）	出演者数（うち児童・生徒数）
	・県立宇土中高吹奏楽部〔吹奏楽〕		40名（40名）
	・鶴城中学校 特別支援学級〔太鼓〕		16名（16名）
	・宇土御獅子舞保存会〔獅子舞〕		19名（9名）
	・スタジオデイズ宇土校〔ダンス〕		24名（22名）
	・太鼓教室〔太鼓〕		38名（31名）
	・鶴城中学校 バトン部〔バトン、ダンス〕		20名（20名）
	・網田CA21の会（雨乞い大太鼓）〔太鼓〕		5名（5名）
	・宇土小学校 音楽部〔器楽〕		22名（21名）
	・鶴城中学校 音楽部〔吹奏楽〕		55名（54名）
	・礎原子ども会 おざや名所保存会〔民謡「おざや節」〕		12名（11名）
	・バレエスタジオ ラ・フルール〔モダンバレエ〕		12名（12名）
	・松山花棒踊り保存会〔棒踊り〕		18名（5名）
	・松原太鼓保存会〔太鼓〕		39名（17名）
		合計	320名（263名）

（司会進行） 橋本 絵鯉子、中学生6名（宇土中、住吉中、網田中）

【展示部門】

- 絵画等 352 点 (宇土小、宇土東小、花園小、緑川小、網津小、網田中、鶴城中美術部、宇土中高美術部、アートクラブM)
- 書道 172 点 (宇土小、宇土東小、網津小、網田中、宇土中高書道部、川上書道教室、白石書道教室、松本書道教室、森下書道教室)
- 写真 34 点 (住吉中 2023 年度 環境フォトコンテスト入賞作品)  
(合計 558 点)
- 生け花 1 点 (宇土高校華道部 2 名の共同作品)

【体験部門】 ※ すべて参加費無料

- やきもの絵付け (指導：前田 和さん) ※ 事前予約 参加者 67 名  
(内容：素焼きの皿に筆で絵付けをする。後日焼き上げてお渡し)
- 匂い袋作り (指導：鏡 純子さん) ※ 事前予約 参加者 72 名  
(内容：天然原料の香料をブレンドして和布の袋に入れる。)
- 絵手紙 (指導：岩本 俊子さん) ※ 事前予約 参加者 21 名  
(内容：季節の果物や野菜をはがきに鉛筆で下書きし、絵の具で彩色)
- 茶道〔表千家〕(指導：本田 由美子社中、うと村木会) 限定 200 名  
(内容：お茶のお点前体験 100 名、お茶をいただく体験 100 名)

参加者数

- 舞台部門出演、参加 13 団体 320 名 (うち児童・生徒 263 名)
- 展示部門出品、参加 16 団体 560 名
- 体験部門参加者 360 名
- 来場者数 約 1,000 名
- 運営関係者 104 名

事務局

《実行委員会事務局 (本部)》

熊本県文化協会：〒 862-0941 熊本市中央区出水 2 丁目 5-1 (熊本県立図書館内)

☎ 096-383-0600 / FAX096-383-0657

メールアドレス kumabunkakyokai@basil.ocn.ne.jp

《地域実施委員会事務局 (開催地)》

宇土市教育委員会文化課：〒 869-0492 宇土市浦田町 51

☎ 0964-23-0156 / FAX0964-23-1002

メールアドレス bunka03@city.uto.lg.jp



「くまもと子ども芸術祭 2024 in うと」記念誌

古の文化が薫る城下町 未来へつなげる人々の絆

編集・発行 地域実施委員会事務局（宇土市教育委員会文化課）

発行日 令和7年1月31日

くまもと子ども芸術祭  
2024 in うと